

GK情報レポート

【2015年発行】

vol. 45

夏号

発行者

権田金属工業株式会社 営業部

〒252-0212

神奈川県相模原市中央区宮下 1-1-16

電話 042-700-0221

FAX 042-700-0660

E-mail: eigyo@gondametal.co.jp

<http://www.gondametal.co.jp>

Contents

1. 国際マグネシウム協会の総会で優秀賞を受賞しました
2. 当社製品の配送体制について
3. 『GKギャラリー 第119回GK会』
4. 相場情報 『2015年第3四半期見通し』

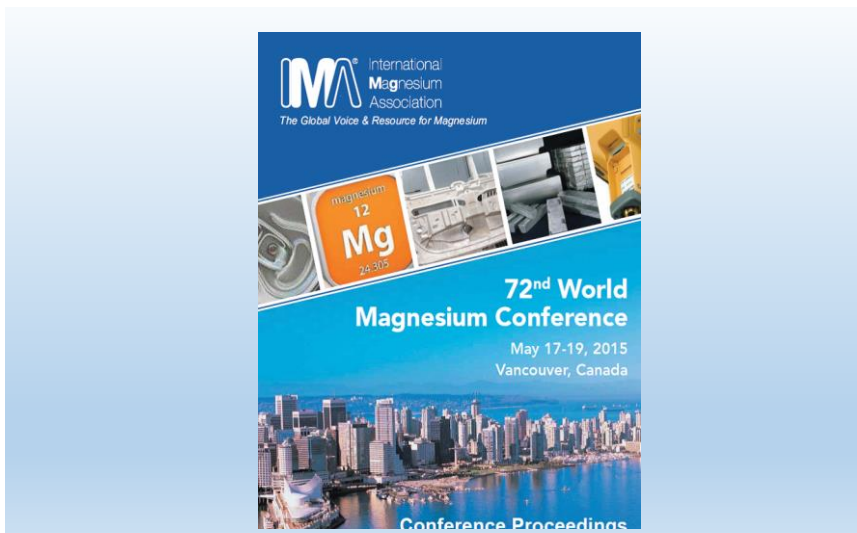
皆様でご覧下さい。

回覧印										
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※バックナンバー（Vol.1～44）用意しております。ご希望の方は当社営業部までお問い合わせ下さい

権田金属工業株式会社

1. 国際マグネシウム協会の総会で優秀賞を受賞しました



2015年5月17日（日）～19日（火）にカナダバンクーバー、フェアモントホテルで国際マグネシウム協会（International Magnesium Association／以下 IMA）の総会が行われ、18日と19日には最新のマグネシウムの技術や動向に関する講演会がありました。またマグネシウムの普及に寄与した技術についての表彰式もありました。当社は IMA の展伸材部門で優秀賞を受賞しました。



IMA は 1943 年に設立され、マグネシウムの普及、研究開発と新たな需要の開拓を目的としている団体です。世界 19 カ国、61 団体からの会員で成り立っています。この総会は年一回開催されています。今年は全世界 22 カ国から、212 人が参加しました。日本からは 6 社 1 団体の 9 名が参加しました。

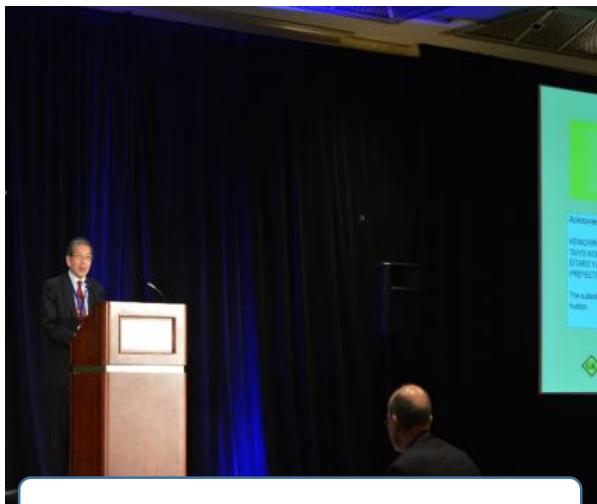


IMA 会長から表彰していただきました。



優秀賞の盾当社総務事務所
1F に陳列しています。

当社が、IMA の展伸材部門で優秀賞を受賞した理由は、エキスパンションジョイントという建材への適応とその実用化が、マグネシウムの普及に貢献したと認められたからでした。当社社長が表彰式に参加し、お礼のスピーチを行いました。表彰式では IMA 会長から優秀賞の盾を贈呈されました。



優秀賞受賞のお礼のスピーチをする当社社長



IMA 講演会

また営業部田中がエキスパンションジョイントについて 20 分間の講演を行いました。エキスパンションジョイントは、当社開発の双ロール鋳造システム (GTRC) による不燃性マグネシウム合金板材を素材に、アサヒサンコー株式会社殿が用途開発を行ったものです。吊天井の周囲に取り付けられて用いられます。地震等のゆれで吊天井が壊れて崩落しないように振動を吸収する仕組みを有する新たなアプリケーションの建材です。

このエキスパンションジョイントに使用されている素材はマグネシウムとして初めてわが国の国土交通省から不燃材として認定されています。

講演ではその開発の背景から実際の施工例にいたるまでを発表し、講演後の質疑応答では日本国外でも販売可能か？など、前向きな質問がよせられました。



田中がエキスパンションジョイントについての講演を行いました。



エキスパンションジョイントの実物を会場で展示しました。

(エキスパンションジョイントの詳細は

http://gondametal.co.jp/product_mag/material_kenzai/index.html 参照)

JST 復興促進センターの補助金制度の元、この成果にはアサヒサンコー株式会社殿、太洋工業株式会社殿、茨城県工業技術センター殿が大いに寄与しております。この場を借りてお礼申し上げます。

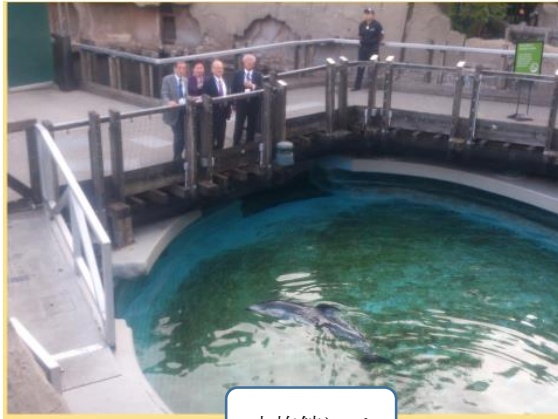
当社の他に、マグネシウムとして世界で初めて採用されたポルシェ社の自動車用ルーフ、そして、シカゴホワイトメタル社の歯科医療用 LED 照明のハウジングなど 4 団体が IMA の優秀賞を受賞しました。

二日間を通して、マグネシウムの自動車への適応に関する講演が目につきました。2025 年に全米での施行が決まっている自動車の燃費規制に対してマグネシウムをどう使って自動車の軽量化を図ることが出来るかと欧米のメーカーが真剣に技術開発を行っていることがわかりました。

また、各国のマグネシウムの需給状況についても詳細な説明がありました。日本の需給状況についてはアドバンスドマテリアルジャパン株式会社の小西チームリーダーが説明を行いました。

いくつかの講演でマグネシウムに不燃性、難燃性が、自動車関連に限らず、航空機など幅広い分野での使用が望まれていることが述べられていました。マグネシウムの不燃性、難燃性が、日本のみならず、世界的なトレンドであることをうかがい知ることが出来ました。

自動車関連、需給情報以外でも、マグネシウムの最新の要素開発、最新の加工技術、医療器具への適応等多岐にわたる講演の数々を聴取することが出来ました。



水族館にて



晩餐会にて

講演会前夜の17日夕方に歓迎会が行われました。歓迎会はバンクーバー市内の実際の水族館を貸しきって行われました。また、総会初日の18日には、バンクーバーの湾をめぐるクルーズ船の中での夕食会が開かれ、19日には本格的な晩餐会が催されました。次回2016年にはイタリア、ローマで総会の開催が計画されています。

記者 田中

<エキスパンションジョイントの施工実施例、3例のうち2例を紹介します。>



2. 当社製品の配送体制について

近年、長尺品の配送は取り扱いの不便さから運送会社が敬遠するようになっており、特に2M以上の長さの製品は大半の運送会社が取扱わない傾向にあります。

GK品を配送する権田運輸株式会社は権田金属工業のグループ会社で安全運転・安全運行に徹し無事故記録(約26年5ヵ月)を継続中です。※2015年6月末日現在

権田運輸は権田金属工業の製品輸送・納品業務を主な仕事としており、長尺物(銅ブスバーは5m)や軟らかく取り扱いが難しい伸銅品の配送にも非常に優れています。またトラックは全て平ボディ車で関東エリアを中心に北は青森、南は九州・長崎まで配送しています。

当社は工場が神奈川県にあり、今までは関東エリアのお客様への配送が中心でしたが、最近当社製品の認知度の高まりにつれ関東エリア以外のお客様からのご注文も増えており地方への配送量が増えてきました。

その中でも特に名古屋・関西エリアのお客様からのご注文が増えており当社では増加する地方配送に対応する為に、グループ会社の権田運輸以外にも長尺の伸銅品の扱いに慣れている運送会社と提携し万全の配送体制を取っています。現在では名古屋・関西エリアへは週に3回程度配送しています。

まずはお気軽に権田金属工業(株)営業部(TEL042-700-0221)にご連絡下さい。

記者 高橋



3. 『GKギャラリー 第119回 GK会』

2015年5月28日(木)相模原ゴルフクラブにおいて第119回 GK会を開催しました。GK会は当社のお取引先様との情報交換や親睦を深める事を目的としたゴルフの会です。当日は初夏を思わせる大変良い陽気の中、皆さんゴルフを楽しんでいらっしゃいました。優勝は、新鋭産業株式会社の守田社長、第二位は泉メタル株式会社の田中社長、第三位は西田金属株式会社の西田社長という結果でした。

次回の GK 会は 2015 年秋に 120 回記念大会として、一泊で開催の予定です。

記者 日吉



4. 相場情報 『2015年第3四半期見通し』

1. 電気銅建値推移

15年4月・・・770円スタート(4月平均765.5円)

15年5月・・・810円スタート(5月平均810.5円)

15年6月・・・790円スタート(6月平均769.5円)

15年7月・・・750円スタート

2. LME 在庫状況及び需給状況

LME 指定倉庫在庫は今年初めは約 17 万 7,000 トン。その後は徐々に増加し 3 月のピークには約 34 万トンと倍増した。

2015 年 3 月～6 月の 3 ヶ月間は大きな増減は無くほぼ 32 万トン前後で推移した。

ICSG（国際銅研究グループ）の予測では 2015 年については、新規鉱山や既存鉱山の生産拡張が順調に進むとの想定により 2015 年については約 36.4 万 t の供給過剰を予測している。

需要については、世界最大の銅需要国で、世界需要の約半分を消費されると言われる中国の景気が失速してきた事で、大きな伸びは期待出来ない。中国の銅需要は、工業向けの他、建設・不動産業向けの割合も高く、最近では中国国内で不動産市場が低迷している事も銅需要鈍化の原因の一つ。

また米国経済は上向き傾向となっているが、海外経済が弱い中で、製造業の活動が低迷気味で輸出や設備投資の力強さは無い。

米国やEUを中心とした欧州各国の銅消費量は昨年並みの予想となっている。

3. 為替の見通し

ドル/円相場に関し、年内は需給面、金利面から見て円安シナリオは継続しそう。

今後米国が国内景気の好調さを背景に利上げを行ない、ドル高が進行した場合、輸出企業を中心に米経済が逆風に晒される恐れは強い。

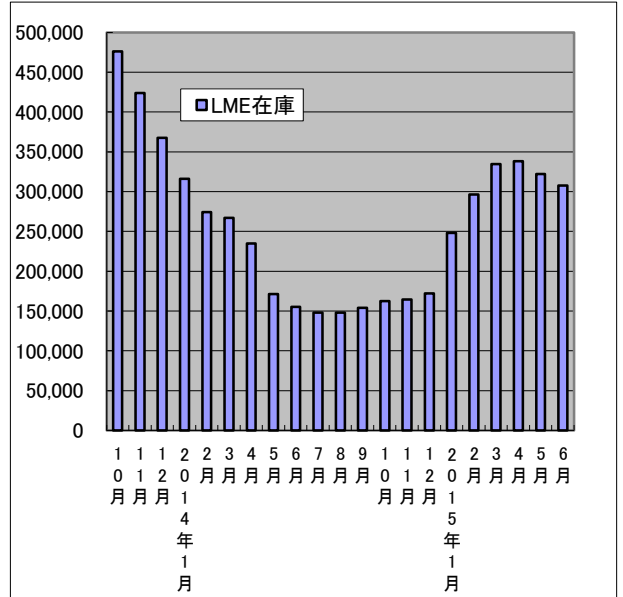
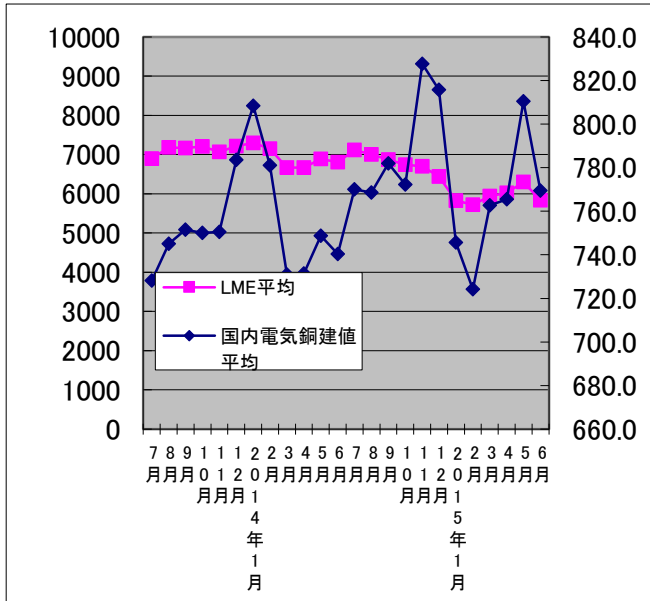
最近では悪材料では円高になり、好材料は円安になる傾向があるが、これは日本円が他国通貨より比較的安全性が高いために、紛争等の際に一旦円買いが進む事があるからである。

ギリシア債務問題は世界経済にとって、マイナス要因となりつつあり、現在は円高が進行している状況である。

一方、ユーロ相場はギリシア問題が尾を引きそうなことも踏まえれば、ユーロ相場の上値が重いことは致し方ない。FRB の利上げを受けて米国経済が後退し、正常化プロセスが動揺するようなことがあればユーロ相場は強含みとなるだろう。

短期予測(1M) LME \$ 5,500～6,300/トン 為替 120～124 円/\$
銅建値 720～810 円/kg

長期予測(3M) LME \$ 5,500～6,400/トン 為替 120～125 円/\$
銅建値 720～830 円/kg



記者 日吉